

せやっこ わくわくワーク



せやっこわくわくワークは、地域のかっこいい大人を講師に迎えた、瀬谷区だけの小学生向け職業体験イベントです。大切にしているのは、「瀬谷らしい」「あたらしい」体験であること。

地域の特色を活かした体験で、もっと瀬谷を好きになって、瀬谷に誇りを持ってほしい。驚きと発見が生まれたのは初めての体験で、もっと知りたい!学びたい!と思ってほしい。そんな思いで、農業・工業・商業の幅広い分野で活躍する地域の皆様と一緒に、せやっこたちの未来を広げるお手伝いをしています。

瀬谷がもっと好きになる。かかがやくセンパイとの出会いで、



商業

せやっこ記者が潜入取材! 地域に愛される商店街のヒミツをさがします!



工業

瀬谷のスゴ技企業が先生に! 匠の技とものづくりの楽しさをまなびます!



農業

見て、やってみて、味わって、瀬谷の農業を肌で感じます!

神奈川県立 中央農業高校

海老名市にある県立中央農業高校は、瀬谷から一番近い農業の専門高校。瀬谷で活躍する農家には、同校の卒業生もたくさんいらっしゃいます。せやっこわくわくワークでは、生徒のみなさんがせやっこと農業の出会いをやさしくアシスト!楽しく学べるクイズや農体験のお手伝いをしてれています。



これからの農業を担う中農生。未来に向けて、もう動いています!

学校生活編

畜産科学科 3年 福崎 千奈さん

本校には、園芸・畜産・農業総合の3学科があり、様々な実習を通して、食の大切さやいのちの尊さを学んでいます。学校の自慢は、私たち高校生が生産する農畜産物です。みんなで大切に栽培・飼育した生産物は、地域の方々からも大好評!販売会では野菜や花、パンや味噌などさまざまな商品を、生徒自ら販売します。畜産で学ぶ私の一番のオススメは、中農卵(鶏卵)です。実習や部活動では、ヒナの導入から鶏卵のバック詰め・販売まで、実践的な実習から畜産を学びます。飼育した鶏の卵をすぐに食べられるなど、農業高校だからこそできる経験がたくさんあります!



GREEN×EXPO編

園芸科学科 2年 栗城 夏美さん

本校では、国際園芸博覧会生徒実行委員会を立ち上げ、GREEN×EXPO2027に向けて取り組んでいます。瀬谷区では、瀬谷第二小学校4年生の「自分たちも園芸博を盛り上げたい!」との思いを受け、小学生のみんなと一緒に学校の花壇に植栽したり、横浜のバラ「はまみらい」の剪定をしたりしました。ほかにも、横浜花博連絡協議会のキャラクター「ブンブン」とコラボレーションしたドライフラワーのワークショップも行いました。また、国際園芸博覧会協会と県立農業高校5校の共創プロジェクト「GREEN LEADERSHIP CLUB」では、私たちが社会で直面しているプラネタリーバウンダリーについて考えて議論しています。



瀬谷を育てる。 瀬谷で育てる。

横浜の西のはじっこ「瀬谷」は、狭い川瀬の小谷のある地「狭谷」が由来だとか。そんな狭谷ですが、ちかい未来、世界へ大きく広がっていきます。変わりゆく瀬谷で、変わらない瀬谷らしさを守り、育てていく。そんな瀬谷の魅力と可能性を広げる農業に本気で取り組む人たちをご紹介します!



発行 瀬谷区役所 地域振興課
TEL 045-367-5695 FAX 045-367-4423
制作 (株)アトリエデコ(上瀬谷のデザイン事務所)
取材 瀬谷なび



瀬谷なび

※掲載内容は令和7年3月時点の情報です。

01 岩崎農園

横浜ウィート

岩崎農園の小麦×横浜ビールが生み出す、瀬谷愛あふれるクラフトビール「横浜ウィート」。



地域と人をつなぐ、瀬谷の小麦

岩崎さんは、瀬谷に残る唯一の小麦農家。かつて小麦の一大産地だった瀬谷の歴史を受け継ぎながら、「横浜ビール」とタッグを組み、瀬谷産小麦を使用したビール「横浜ウィート」を開発するなど、瀬谷の小麦と農業の魅力を多くの人へ届けています。現在は新たにAIを活用した最先端の農業にも挑戦中。上瀬谷の農業は、時代とともに進化しながら未来に繋がっていきます。

横浜の農業をもっと身近に!

岩崎さんの小麦を一部使った「ソフトフランスパン」が中学校給食に登場しました。

給食のパン



生産者と消費者の距離が近く、生産者の顔が見えるのも横浜の農業ならではの地産地消にも力を入れています。



GREEN×EXPO2027に向けて/

会場の工事が進んでいくのを見ており、瀬谷に暮らす1人として、とてもワクワクしています。子ども達にも関わってもらいながら、みんなで一緒に盛り上げていきたいですね。

岩崎さん
(上瀬谷小学校卒業生)

INFORMATION

横浜ビール販売店舗

【瀬谷区内】

- イトーヨーカドー 食品館瀬谷店
- イオンスタイル横浜瀬谷 ほか

【横浜市内】

- 横浜ビール本店レストラン UMACA ほか



横浜ビール

02 オーガスタミルクファーム

休日には多くの人を訪れるオーガスタミルクファーム。お店のすぐ裏には牛舎があり、牛を間近に見ることができます。

02

ソフトジェラート

オーガスタミルクファームでは、牧場の元気な牛たちから搾った新鮮な牛乳を使用したソフトジェラートが大人気。



新名物のバウムクーヘン

チーズケーキのようなヨーグルトの風味としっとりとした食感が新感覚!

実は酪農発祥の地、横浜。瀬谷の牧場は、進化を止めない!

挑戦と進化を続ける、瀬谷の牧場

「相澤良牧場」が運営する「オーガスタミルクファーム」は、酪農の未来を守るために新たな挑戦を続ける牧場です。酪農が厳しい時代と言われるなかで、オリジナルのソフトジェラートやバウムクーヘンなどを開発し、瀬谷近隣の商業施設にも出店するなど大人気。牧場のルーツを大切にしながらも、型破りな発想と情熱で新たな道を切り拓き、瀬谷区内外の多くの人々に愛されています。

変わりゆく瀬谷への想い/

GREEN×EXPOをきっかけに瀬谷に人が集まり、瀬谷の自然豊かな魅力を知ってもらえると嬉しいです。

相澤さん
(原小学校卒業生)

INFORMATION

オーガスタミルクファーム

📍 瀬谷区阿久和南3-11-4

🕒 1月~3月中旬の月曜日、年末年始
※3月下旬~12月は無休



オーガスタミルクファーム

03 セヤミツラボ



はちみつ

季節によってお花の種類が変わるから、蜂蜜の色や味も変わる。自然が育む特別な味わいです。



「セヤミツラボ」は、瀬谷の土産づくりから始まった養蜂プロジェクト。蜂蜜の瓶詰は就労継続支援B型事業所「ばんの木」の利用者が行い、障がい福祉の現場が活躍しています。(農福連携!) さらに地域の人々と一緒に蜜源となる花を植える活動に取り組むなど、蜂蜜をきっかけに地域と人を繋いでいます。庭先に咲く花も、駅前の花壇も、すべてがミツバチのごちそうに。瀬谷のまち全体が大きな蜜源となり、甘く特別なセヤミツが生まれます。



ミツバチは自然を映す鏡。彼らが安心して暮らせる環境は、人と自然が共生できる理想の環境です。



GREEN×EXPO2027に向けて/

会場内外のお花を瀬谷のみなさんと一緒に植えることで瀬谷をさらに彩り、盛り上げていきたいです。

鈴木さん
(原小学校卒業生)

INFORMATION

【生産】

📍 一般社団法人セヤミツラボ

【取扱店舗】(取扱店舗を募集しています!)

- ばんの木
- たまごcafeごはん
- our house ほか

季節によって入荷状況が変わります。出金えたらラッキー!



セヤミツラボ

KIMIDORI FARM

いるだけで癒される、緑あふれるお洒落な空間。ブランコなどの遊具も充実。公園みたいに楽しめる!

04

瀬谷発! 全国の植物ファンを魅了

植木屋3代目の鎌田さんが3年前にオープンした「キミドリファーム」は瀬谷駅から近く、植物選びを楽しめる工夫がたくさん詰まったグリーンショップです。手入れが行き届いた植物たちはその品質の高さで評判を呼び、関西からもはるばるお客様が訪れるんだとか。植物の好みは人それぞれ。だからこそ直接目で見て選んでほしい。そんな鎌田さんの想いが溢れる、瀬谷の癒しスポットです。

こだわる、だから選ばれる!

人気のスペインオリーブは、現地で直接選んだものを日本の環境と土に合わせてから販売。



先々代が建てた倉庫をリノベーションしたこだわりのガレージでは、お庭の相談も!

変わりゆく瀬谷への想い/

GREEN×EXPOをきっかけに、花や植物を好きな人が増えたら嬉しいです。わたしたちも、もっと多くの人に緑のある暮らしを広がっていきたくと思っています。

鎌田さん
(瀬谷小学校卒業生)

INFORMATION

KIMIDORI FARM 鎌田園芸

📍 瀬谷区相沢1-30-5

🕒 水曜

🕒 9:30-13:30

臨時休業もございます。Instagramトップページの営業カレンダーをご覧ください。



KIMIDORI FARM